

氏名	會田 みゆき	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	成人看護学				
学位	修士（保健学）				
学歴	1986年弘前大学教育学部特別教科看護教員養成課程、 2014年女子栄養大学栄養学研究科保健学専攻修士課程				
経歴	1986年虎の門病院看護師、1989年埼玉県立衛生短期大学看護学科助手、1997年埼玉県立衛生短期大学看護学科講師、 1999年埼玉県立短期大学看護学科講師、2005年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科講師、2018年埼玉県立大学 保健医療福祉学部看護学科准教授				
所属学会（役職）	日本看護研究学会、日本糖尿病教育・看護学会、日本糖尿病学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本看護科学 学会、日本看護学教育学会、日本エンドオブライフケア学会				

【2022年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	人生の最終段階に向けた医療・ケアの話し 合い経験の関連要因—埼玉県A市におけ る横断的調査の結果から	共著	あり		日本エンドオブライ フケア学会誌、7 (1) .1-12	山口乃生子、會田みゆき、山岸直 子、畔上光代、河村ちひろ、星野 純子、浅川泰宏、佐瀬恵理子、 島田千穂
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	観察場面での看護学生の情報獲得と思考過 程の特徴—視線分析を用いた看護師との比 較—	共同		日本看護学教育学会第32回 学術集会、WEB開催	○會田みゆき、常盤文枝、山岸直子、金さ やか、東口晴菜	2022.8
2	家族参加型アドバンス・ケア・プランニ ング研修プログラムの評価（第1報）	共同		日本エンドオブライフケア 学会第5回学術集会、ハイブ リット開催（東京）	○山岸直子、山口乃生子、會田みゆき、島 田千穂、畔上光代、河村ちひろ、星野純 子、浅川泰宏、佐瀬恵理子	2022.10
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	人生の最終段階に向けた医療・ケアに関す る住民の意思表示プロセスを推進する研修 プログラムの開発 A2研究プロジェクト報告書	共著		埼玉県立大学研究開発セン ター	山口乃生子、會田みゆき、浅川泰宏、畔 上光代、河村ちひろ、山岸直子、佐瀬恵 理子、島田千穂、星野純子	2023.3
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補 助金（基盤研究C）			視線分析を用いた多重課題におけ る臨床推論力を高める教育プログ ラムの開発	研究代表者	2020.4～2024.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補 助金（基盤研究C）			地域資源を活用した住民による家 族参加型アドバンス・ケア・プラ ンニング研修の効果	研究分担者	2020.4～2023.3
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	臨床実践看護	○	8コマ	科目責任者として、講義・演習の企画、運営を行った。グループワー ク、シミュレーション演習を取り入れ、臨床場面を意識しながら取り組 めるよう工夫した。		
2	リハビリテーション看護		1コマ	中途障害のある患者へのアプローチ（呼吸機能障害）を担当した。生活 の場での視点ももてるよう工夫した。		
3	成人看護学Ⅴ		2コマ	「栄養・代謝機能障害（糖尿病）をもつ人の看護」3コマを担当した。 TBLで実施した。		

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	臨床実践看護	○	7コマ	輸液、清潔・排泄の技術演習は感染対策を講じながら対面で実施した。
2	成人看護学Ⅱ		6コマ	ヘルスアセスメント演習「身体活動の診察」を担当した。
3	成人看護学Ⅴ		14コマ	「糖尿病をもつ心不全患者事例の看護過程演習(3グループ)」6コマ、「糖尿病食事療法指導に関する演習」1コマ、「入退院支援・在宅移行支援が必要な慢性病をもつ人の看護」のグループワーク2コマ、技術演習3コマ、シミュレーション演習2コマを担当した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	成人看護学実習Ⅰ		2022.5～2022.6	3年次生を対象に手術室見学実習指導を担当した。臨地での体験が制限される中、カンファレンスで体験を共有できるよう進めた。
2	成人看護学実習Ⅱ		2022.5～2022.6	3年次生を対象に内科系病棟にて4週間4グループの臨地実習指導を行った。受け持った患者の看護過程が展開できるよう個別指導を実施した。患者の安全確保と実習環境整備のため、施設側との調整を頻回に実施した。
3	IPW実習		2022.10	学生6名を担当した。学生が主体的に参加できるよう、またチーム形成のサポートを行った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2022.4～2022.12	主指導 4名	副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	家族参加型ACP研修会	北本市高齢介護課との共催	さいごまで自分らしく生きるための心づもり～気づく・備える・話し合う！(第1回・第2回)	2022.8・9
2	越谷シルバーカレッジ	越谷市	生活習慣と健康！-食生活と身体活動-	2022.9
3	高校出張講義	春日部東高校	看護学を志す高校生のための看護学入門！	2022.11
4	多職種連携基礎研修	地域産学連携センター	チーム活動(ディスカッション)の進行 兼 ファシリテータを担当した。	2023.2
5	鴻巣保健所管内保健指導実務者研修	鴻巣保健所	健康行動獲得のためのアプローチ！-意思決定から行動化へ- 健康行動継続のためのアプローチ！-行動変容から行動の維持へ-	2023.3
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	春日部市防災会議	委員		2014.7～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	教務委員		2022.4～
2	学科等における委員会等	カリキュラム運営検討会		2022.4～
3	学科等における委員会等	臨地実習教育協議会学内企画会議		2022.4～

6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		